

令和7年度 第3回豊南地域会議 会議録

■日 時 令和7年7月17日（木）午後6時30分～午後7時55分

■会 場 豊南交流館 1階 大会議室

■出席者 <委 員>伊勢 宣孝 川上 正弘 岸上 れいこ 桑山 正己
小玉 知子 小林 輝弥 小林 俊一 相馬 照雄
富田 雅司 中島 浩 松本 和市 吉村 久美
山田 勝
※欠席者 宇野 純一 大富 晃 辻川 厚良

<事務局>杉浦 智文（地域交流課 課長）
吉村 直樹（地域交流課 担当長）
杉浦 由里江（地域交流課 主事）

■次 第

開 会

- 1 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 提言に向けた協議について
- 4 連絡事項

閉 会

■議 事（要約）

3 提言に向けた協議について

<グループワーク>

- ①アンケート、チラシの内容確認、②調査を行う順番の確認、③目指す姿の確認

【Aグループ】岸上委員、小林（輝）委員、中島委員、松本委員

- ①親子向け ④平日と土日の欄を分けた方が良い。⑤『地域の方』に統一した方が良い。
⑦「ひとりで家にいるより」はいらぬ。

高齢者向け ⑩平日と土日の欄を分けた方が良い。

チラシ 上半分がわかりにくい。

冒頭にアンケート調査の目的・お願いを入れた方が良いのではないかと。

- ②まずは高齢者向け調査を行うべき→高齢者のニーズがなく、実施できないということになれば、ひきこもり高齢者の対策の観点を取り入れた仕組み検討にシフト

- ③目指す姿→「ひきこもり高齢者と子供が共存できる場所」（高齢者視点を入れる）

【Bグループ】伊勢委員、相馬委員、山田委員、吉村委員

- ②提言のためにも年度内におさめたいので、同時にアンケート実施
受け入れ側は当番制にでもしないと保護者側のニーズに対応しきれないと思う。
こどもが集まりやすいイベントなどを記載すると良いと思う。
高齢者クラブの参加率は平均2割である。加入していない高齢者の意見も聞けると良い。
その他：金谷町で夏休みのラジオ体操を再開するという話をきいた。高齢者とこども双方が認識、交流し合う機会となると思う。

【Cグループ】川上委員、桑山委員、小玉委員、小林（俊）委員、富田委員

- ①アンケートはこのままで良い。
チラシ→2行目の「居場所」→「こどもと高齢者の居場所」としてはどうか。
学童ではなく「学童保育」という表現が正しい。
- ②順番→高齢者向けと親子向け、同時に行って良いと思う。
親子向け→ニーズありそうだが、高齢者向けは想像できない。
高齢者のニーズがなかった場合でも、親子向けのアンケートの回答からヒントを拾えると思う。

<次回開催日>

令和7年8月21日（木）午後6時30分から 豊南交流館